



箕輪進修高校 進路指導室

2012. 9. 24

3, 4年生用 No.44

## たるを知る

先日今年の3月に卒業したある先輩が進路室を訪ねてきました。彼は二次募集である企業に合格しましたが、以前に企業訪問した際人事担当者が彼をかなり評価していました。しかし本人は給料が安いから今いる会社をすぐにも辞めたいと話していました。

皆さんはメーテルリンクの「青い鳥」という話を知っていますか。貧しい家に育ったチルチルとミチルの兄妹は、幸福を招くという青い鳥を求めていろいろな国に旅に出かけます。しかし、結局どこにいても青い鳥を捕まえることができませんでした。この物語にちなんで、現在の職場に不満を感じ、「もっと良い職場があるはず」「自分の能力を活かせる仕事があるはず」と、理想の職場を求めて転職を繰り返す人のことを”**青い鳥症候群**”と呼んでいます。

人間はすぐ目移りしがちで、隣の芝が青く見えがちです。他が自分よりちょっと良さそうに見えると、すぐそちらがうらやましくなりがちです。しかし世の中そう美味しい話は多くありません。給料が良くてもそれなりに仕事がきつかったり、人間関係が難しかったりと、そこに入れば今まで見えなかった様々な問題がありがちです。

京都の龍安寺の庭のつくばいに「**吾唯知足**」(吾唯足を知る)という文字が刻まれています。「たるを知る」とは「**不満に思わず満足する心を持ちなさい**」という戒めの意味です。己の身の程を知り欲張らず現状に我慢をし満足しましょうということです。そこでずっと働いている人もいます。入社して一年や二年で一面的にことを判断するのは危険です。向上心を持つことは大切ですが、人生目移りばかりせず、腰を落ち着けじっくり取り組むことも大切です。



## 就職二次以降の対応について

18日から始まった就職試験の結果がそろそろ届き始めています。万が一うまくいかなかった人は、次の会社を探さなくてははいけません。まだ具体的求人企業の名前が挙がってきていませんが、就職支援員の方がこれまですでに何社かの目星を付けて頂いています。順次皆さんに紹介していきますが、もし**希望する会社があれば早めに申し出て下さい**。希望者多数の場合は校内選考もありますが、一次と同様に必ず企業見学に行き、それから応募書類を出します。今度は試験日が一律ではありませんので、**希望が出たところから順次作業を進めていきます**。

一次試験の失敗をいつまでも引きずり、内にこもってしまったり、いつまでも迷っていると他校の生徒が入ってきて、どんどん先を越される可能性があります。毎年本校の生徒の対応の遅さが気になっています。まして本年は先に行くとも求人が出なくなる可能性があることを覚悟して下さい。

### 進学者の指定校推薦等願書受付間近です

進学者の人は指定校推薦等の願書受付が始まります。それぞれ受験を希望する学校の願書受付時期を確認しておきましょう。指定校推薦の書類は個人では取り寄せることが出来ません。あくまでも進路室から受け取るかたちになります。必要な人は担任もしくは進路室へ申し出て下さい。

技術専門校の第一次の募集期間は9月19日～10月2日と迫っています。特に就職がうまくいかなければ技専と考えている人は早めに対応して下さい。



